

民生委員・児童委員 連載

「189(イチハヤク)」 (児童相談所全国共通ダイヤル)をご存知ですか

主任児童委員としてどうしても皆様にお知らせしたいと思い筆を執りました。

厚労省の発表では、昨年度、全国の児童相談所が対応した18歳未満の子どもへの虐待件数が13.3万件（前年度比9.1%増）ありました。虐待の犠牲で尊い命をとす幼児等も多く、今年3月東京目黒区であった5歳女児の虐待死は皆様の記憶に鮮明に残っているのではないでしょうか。

ところで、「虐待が疑われる場合、速やかに「通告」しなければならない」と法律で定められていることはまだあまり知られていないように思います。確認まではなく、「もしかしたら虐待かな...」と思う程度であっても、通告する義務が私たちにはあるのです。尋常ではない子どもの泣き声や悲鳴、親の怒鳴り声が続く、また、子どもがいつもひとりぼっちで遊んでいる、夜になっても親が帰宅せず子どもだけで留守番をしている、など近所の方だからこそ気づけるサインがあります。このようなサインに気づいた時は、

1.市町村の児童虐待対策担当部署（鎌倉市の場合はこども相談課）

2.地元の民生児童委員や主任児童委員

3.警察

4.児童相談所（189）

のいずれかに虐待の疑いを通告・相談くださるようお願いいたします。1から3のそれぞれの機関は、児童相談所と協力して問題を解決します。4.の児童相談所は都道府県や指定都市等によって設置され、子どもの健やかな成長のために問題を解決する専門の相談機関です。平成27年以降「189(イチハヤク)」という「児童相談所全国共通ダイヤル」ができ、いつでも（365日24時間）、だれでも、どこからでも、最寄りの児童相談所に直接虐待の疑いを電話で通告・相談できるようになりました。

もし、子どもや親が発するサインに気づいた周りの人がいち早く通告・相談等の対応をしていたら、救われた尊い命もあったかも知れません。いざという時のためにこの「189(イチハヤク)」という電話番号を覚えておくようお願いいたします。「189」への通告・相談は、匿名で大丈夫です。当然、その内容も極秘扱いです。

では、「189」にダイヤルすると実際にはどのようになるのでしょうか。ダイヤルすると、最寄りの児童相談所につながり、虐待の疑いを文字通りいち早く専門家に知らせることができます。通告・相談を受けた児童相談所は必要に応じて迅速に子どもを守るための対応を行います。また、時には子育てに悩む親自らの相談に乗ることで、虐待を受けている子どもの救出ばかりでなく、虐待の未然の防止という重要な役割も果たしています。

子どもは社会の宝物。できるだけ地域全体が見守るようにしたいものです。



平成30年度保育ボランティア養成講座 受講生募集!!

講座や研修会などの会場でお子様をお預かりするボランティアの養成講座

「子育て経験」のある、ない、資格は問いません!!



講座の開催目的

鎌倉市内で保育ボランティアとして活動が出来、子育て支援やボランティア活動に興味のある方の発掘、育成、また、既存メンバーのスキルアップを目的としています。

講座について

年齢に応じた発達段階に見られる特徴や成長、課題、ポイントなどを学びます。その上で支援者が出来ることや望ましい対応、心がけたいことなどを学びます。

受講後に保育ボランティアとして、又は地域の子育て支援者としてご家庭で、活かしていただきたいと思います。

お孫さんのお世話をされている「じいじ・ばあば」も是非ご参加下さい!
この機会に、講師のお話を是非お役立て下さい!

日 時		内 容
1日目	11月14日(水) 10:00~12:00	『保育ボランティア』とは。保育ボランティアの皆さん ケガの予防と応急手当・保護者への対応 講師：済生会横浜市東部病院 看護師 喜多村 久絵 氏
2日目	11月21日(水) 10:00~12:00	保育に必要な実技を学ぶ。室内あそびの方法など。 講師：由比ガ浜保育園 副園長 西野 高子 氏 大船保育園 副園長 佐藤 ひかる 氏
3日目	11月26日(月) 10:00~12:00	子どもの発達心理について 講師：鎌倉女子大学 教授 飯村 敦子 氏

《場 所》 鎌倉市福祉センター2階

会議室等

《参加対象》 鎌倉市内在住の方

30名 先着順

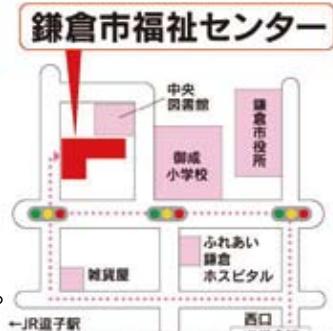
《参 加 費》 無料

《申込方法》 FAX、電話にて
氏名・住所・電話・FAXを
お知らせください。

*託児希望者は、事前に申し込みください。

対象:2歳～6歳(未就学児童5名まで)

名前(ふりがな)、年齢、性別を
ご記入ください。



《地図》 JR鎌倉駅西口より徒歩約10分

保育ボランティアについて

現在会員数は15名です。保護者が講座や講演会に参加している間にお子さんをお預かりし、子どもと保護者が共に豊かな成長の場を持てるよう支援しています。

自宅での活動はありません。

託児依頼主は、鎌倉市役所、保健所等行政機関等です。



《問合せ・申込み先》

〒248-0012 鎌倉市御成町20-21 鎌倉市社会福祉協議会「保育ボランティア養成講座」宛
TEL 23-1075 FAX 22-2213

第38回鎌倉福祉まつりを開催しました

9月2日(日)に鎌倉市福祉センターで開催した鎌倉福祉まつりは、昨年の700人を上回る722人のスタッフの方たちにより、模擬店やバザー、子どもたちのダンスなどが行われました。開始前はあいにくの土砂降りでしたが、次第に雨も上がり、おかげさまで来場者数は2,300人を超え、盛況のうちに終えることができました。

なお、模擬店やバザーの収益は、地区社協やボランティア団体、福祉団体などの活動に役立てられます。ご来場の皆様、ご寄付をいただいた皆様、スタッフの皆様、ご協力誠にありがとうございました。



年金で暮らせるホームです
軽費老人ホーム 鎌倉静養館

稲村ガ崎3-13-53
0467(22)3245

直接
お申込みを!



社会福祉法人 鎌倉静養館

～市民のみなさまの暮らしを支えます～

介護保険事業

特養 鎌倉静養館
短期入所生活介護
訪問介護

由比ガ浜居宅支援センター 地域包括支援センター(なんでも相談)

通所介護

ケアセンター やまざくら
ケアセンターりんどう(認知症対応型)
材木座あじさいの家(小規模多機能型)

鎌倉おなり保育園
(認可保育園)

御成町2-5
0467(23)5430 鎌倉駅から
ゆっくり歩いて4分

